

# 津波と高齢者ケア

—被災地からの体験を踏まえて—

公益社団法人 日本認知症グループホーム協会  
代表理事 木川田 典彌

私の生地 小さな寒漁村  
吉 浜



私の座右の銘

『遥か彼方に』





岩手県

- 大槌町
- 大船渡市
- 陸前高田市

青森県

秋田県

山形県

宮城県

福島県

新潟県

# 岩手県

盛岡市

大槌町

大船渡市

陸前高田市

## 医療法人 勝久会

- ・地ノ森クリニック
- ・介護老人保健施設「気仙苑」
- ・気仙訪問看護ステーション
- ・大船渡市在宅介護支援センター
- ・気仙指定居宅介護支援事業所
- ・ケアプランセンター気仙
- ・気仙地域リハビリ広域支援センター
- ・綾里ディサービスセンター
- ・認知症グループホーム「綾姫」
- ・松久クリニック
- ・介護老人保健施設「松久苑」
- ・松久訪問看護ステーション
- ・陸前高田市在宅介護支援センター
- ・松久指定居宅介護支援事業所
- ・認知症グループホーム「つばき・りんご」
- ・認知症グループホーム「金山・竹の風」
- ・西部ディサービスセンター「竹の里」(認知症専門・一般)
- ・小規模多機能ホーム「阪」「小百合」「宝山」

## 社会福祉法人 大洋会

- ・児童養護施設「大洋学園」
- ・児童家庭支援センター「大洋」
- ・就労継続支援事業[B型]「慈愛福祉学園」
- ・生活介護事業[多機能型]「慈愛福祉学園ディサービスセンター」
- ・就労継続支援事業[多機能型]「朋友館」
- ・就労継続支援事業[B型]「星雲工房」
- ・地域活動支援センター/相談支援事業「星雲」
- ・指定管理事業「岩手県立福祉の里センター」
- ・就労継続支援事業[B型] 専科院

## 社会福祉法人 典人会

- ・介護老人福祉施設「ひまわり」
- ・気仙ディサービスセンター(認知症専門・寝たがり専門)
- ・認知症グループホーム「ひまわり」
- ・ひまわりディサービスセンター
- ・ひまわり居宅介護支援事業所
- ・末崎町在宅介護支援センター
- ・末崎町ディサービスセンター
- ・小規模多機能ホーム「平」
- ・認知症グループホーム「平」
- ・小規模多機能ホーム「後ノ入」
- ・認知症グループホーム「後ノ入」

## 医療法人 希望会

- ・希望分院病院(精神科・医療型介護の棟)

## 社会福祉法人 リアス福祉会

- ・障がい者支援施設「四季の郷」
- ・相談支援事業所「四季」

# 東北地方太平洋沖地震に係る人的被害・ 建物被害状況一覽

	人口数 (H23年3月1日)	死者・行方不明者 (人)	人口に対する 死亡率(%)	家屋倒壊数(棟)
陸前高田市	23,164	1,987	8.58	3,341
大船渡市	40,643	451	1.11	3,629
釜石市	39,119	1,104	2.82	3,723
大槌町	15,239	1,409	9.25	3,677
山田町	18,634	846	4.54	3,184
宮古市	58,917	542	0.92	4,675
岩泉町	10,597	7	0.07	197
田野畑村	3,831	31	0.81	270
普代村	3,071	1	0.03	0
野田村	4,613	38	0.82	478
久慈市	36,568	4	0.01	276
洋野町	17,823	0	0	26
総計	—	6,420	—	23,476

(岩手県総務部総合防災室 平成23年9月1日時点)

# 私の生地吉浜村の教訓

## 大船渡市内各地区別の被害状況

	東日本		チリ		昭和		明治	
	死者・行方不明(人)	全半壊戸数(戸)	死者・行方不明(人)	全半壊戸数(戸)	死者・行方不明(人)	全半壊戸数(戸)	死者・行方不明(人)	全半壊戸数(戸)
末崎町	61	734	0	1	39	173	960	59
赤崎町	60	650	3	87	99	150	506	—
大船渡町	143	1,140	50	537	1	54	832	207
盛町	17	428	—	—	—	—	—	—
越喜来地区	96	310	—	—	87	153	802	120
綾里地区	26	183	—	—	178	249	330	290
吉浜地区	1	5	—	—	17	15	982	70

(東日本大震災は5月6日時点。チリ、昭和、三陸の各被害は「大船渡災害誌」による。「—」はデータなし)

# 祖父の昔話

- 1) こわい話……………幽霊
- 2) おっかない話……鬼
- 3) 恐ろしい話……………地震と津波
- 4) 罰あたりの話……痛い目、祟り

# 地震と津波の話

地震があったら津波が来ると思え！

- 1) 海の方に目・耳を向けろ！
- 2) 海鳴・磯鳴が聞えるか注意！
- 3) 異常な引潮の有無の確認！

# 津波からの教訓



















トリアージ訓練  
(2010年11月28日実施)

# トリアージ（選別）

1. 大災害によって多数の被災者が発生した際に、どの負傷者から治療するかの治療優先順位の区分
2. 現場の人材・機材などを最大限に活用



介護老人保健施設  
松原

看護

AED

介護老人保健施設  
松原



松原苑  
介護

介護

医療法人 藤久生





介護

事務

看護

岩手DMAT

看護師

看護

医師室



災害時レッドゾーン

節電

冷房  
開放禁止  
中

松原クリニック





災害時イエローゾーン

災害時グリーンゾーン

ディケアセンター

リハビリテーションセンター

松原訪問看護ステーション  
通所テイル  
機能訓練室



冷房中  
開放禁止

以外立入禁止





災害時イエローゾーン

本部長

原苑

消防イロソーン





# 認知症専門デイサービスセンター 140年前の民家改修型



菊 田





小百合



# 平成22・23年度 陸前高田市地域密着型サービス施設整備事業

## 地域密着型介護老人福祉施設・認知症対応型共同生活介護 短期入所生活介護事業所

1. 実施主体 …… 社会福祉法人典人会

2. 施設の種類の種類

地域密着型介護老人福祉施設	定員29名
認知症対応型共同生活介護事業所（GH）	定員 9名
ユニット型短期入所生活介護事業所	定員20名
地域交流ホール	342㎡

3. 津波対策…一部5階 1～5階 階段・エレベーター 同規格

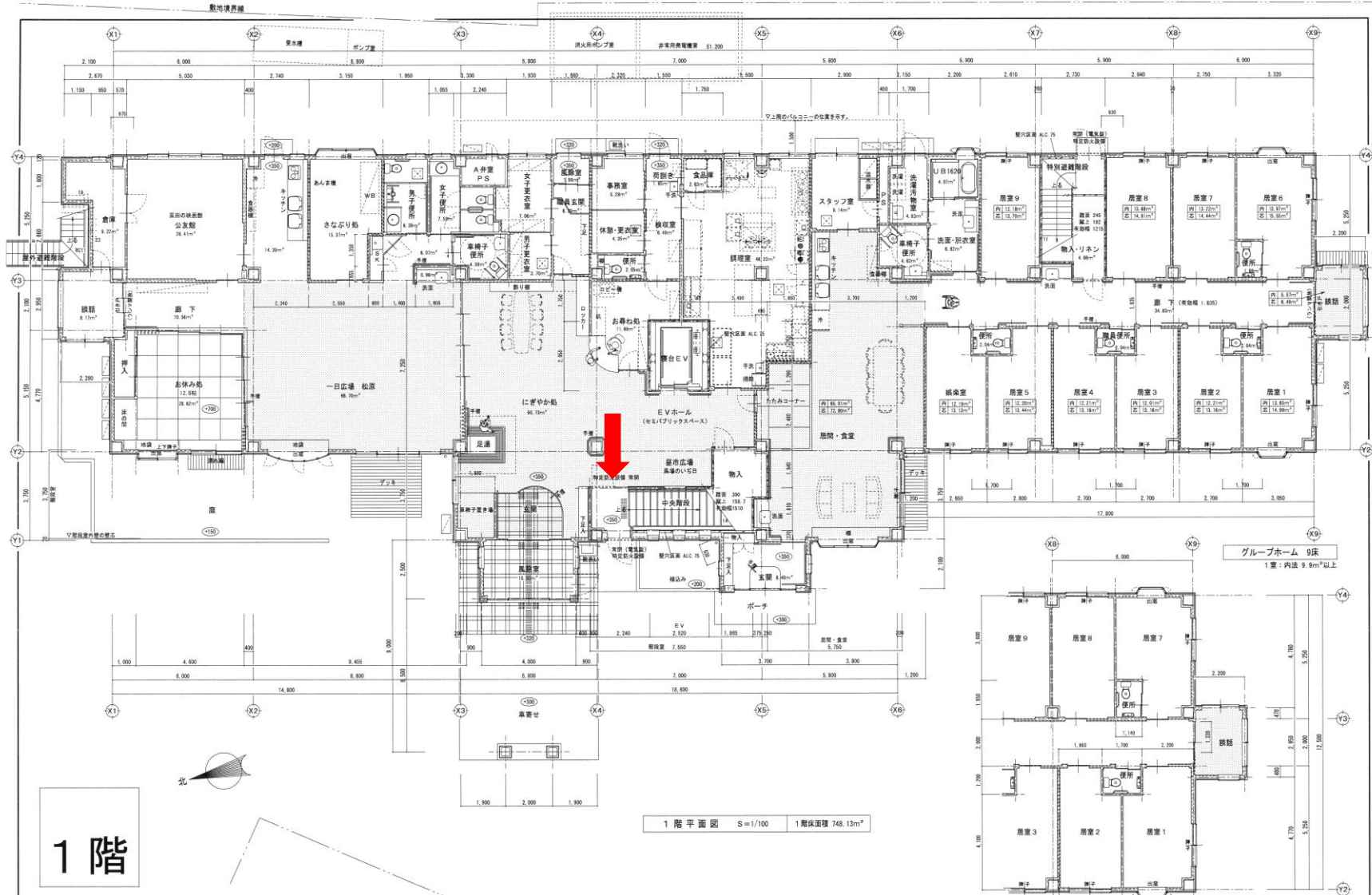
# 完成予想図

← 山側

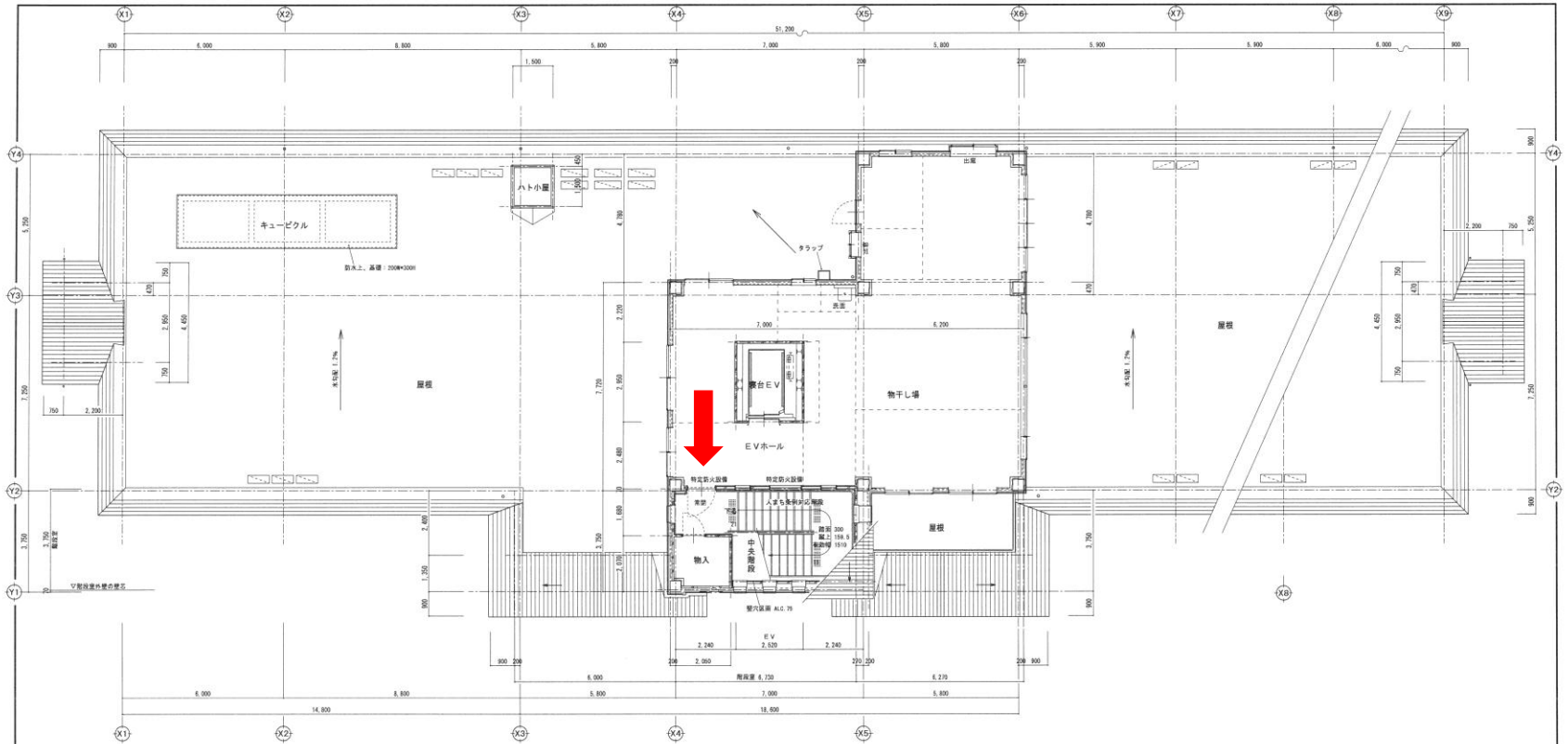
海側 →



# 1階平面図



# 5階平面図



5階

5階平面図 S=1/100 5階床面積 157.04m<sup>2</sup>

# 地震・津波と施設整備

1. 屋上避難利用
2. 非常用照明
3. オール電化
4. ベッド等の固定
5. 水の確保

# 津波浸水想定区域

平成16年、岩手県は津波をシュミレートし、  
国道45号線上に道路標示標識を設置  
(平成18年～平成19年)

〈 始点側 〉



〈 終点側 〉



9 これより先  
Start   
津波浸水想定区域  
Estimated Tsunami Inundation Area

4

樹手標

樹手標

樹手標

樹手標



津波浸水想定区域  
Estimated Tsunami Inundation Area  
9 ここまで  
End





S特養



近くの住民が撮影した「S特養」中庭の様子。津波襲来前の3月11日午後3時ごろとみられる（河北新報記事より）



# S特養・C老健の惨劇

## 3.11の東日本大震災において

S特養			
	震災当日	死亡者数	死亡率(%)
利用者	67	56	84
職員	18	1	6
合計	85	57	67

C老健			
	震災当日	死亡者数	死亡率(%)
利用者	96	74	77
職員	48	14	29
合計	144	88	61





# 現場からのGHと大震災報告

(陸前高田市・大船渡市)

# I 大震災でのGHの役割

1. 避難所としての役割・・・生活情報提供、物資の住民への配布支援、郵便ポストの設置、炊き出し
2. 福祉避難所としての役割・・・介護の専門の場
3. 公民館的つどいの場・・・なんでも相談
4. 外部支援の積極的な受け入れ・・・介護ボランティア、炊き出しボラ、有名人ボラ等
5. 認知症状の悪化を防ぐ・・・震災に振り回されることなく淡々と日々の暮らしを大切にする

# GHだからこそその威力

1. 設えが家庭生活の延長だからこそその避難所としての暮らしやすさ
2. 「地域」と協同する下地があったことによる、連携のし易さ
3. 小さな世帯単位が一つの「家庭」という新たな住民意識の形成
4. これからの長期的復興のコミュニティモデルとなる可能性
5. 地域と利用者、スタッフとの支え合い



# 地域交流スペース

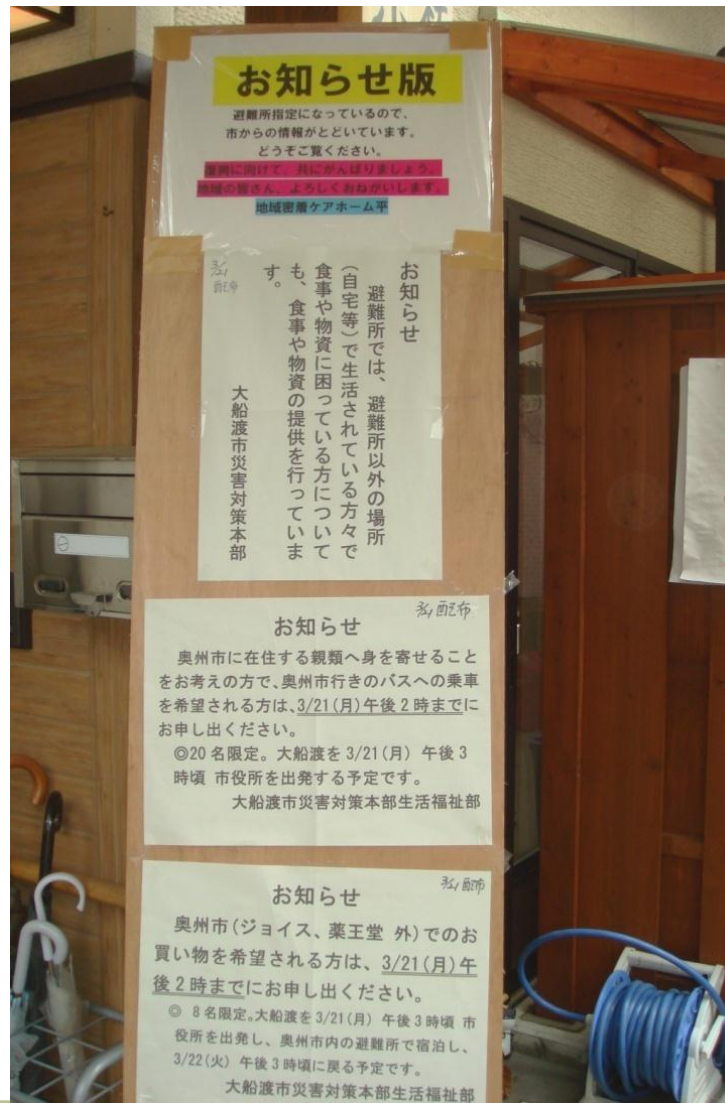
避難住民に開放し  
協同生活を送る



# 安心感を与えた雑魚寝



# 避難所としての特典 玄関前に伝言板を設置



# 避難所としての特典 簡易ポストも設置



# 8日目でGH協会の支援部隊到着!!



## Ⅱ 東日本大震災に関わる要望事項

(2011年6月1日メモから)

1. 利用者の利用料および実費負担（家賃、食費）の減免について
2. 激甚災害に対処するための施設整備補助について
3. 地域密着型サービスの威力
4. 仮設住宅のコミュニティづくりのグループホーム活用について
5. 市外転出の利用者対策について
6. グループホーム等に対する備蓄の義務化について
7. グループホーム等に対する避難所指定について
8. 防災無線の普及について
9. 災害直後の外部支援のあり方
10. 日常の避難訓練による防災意識を維持する
11. 認知症状の進行に対する相談業務支援  
厚労省、岩手県、大船渡市に要望する

自分も10年後には介護を受ける側にいるかも.....

